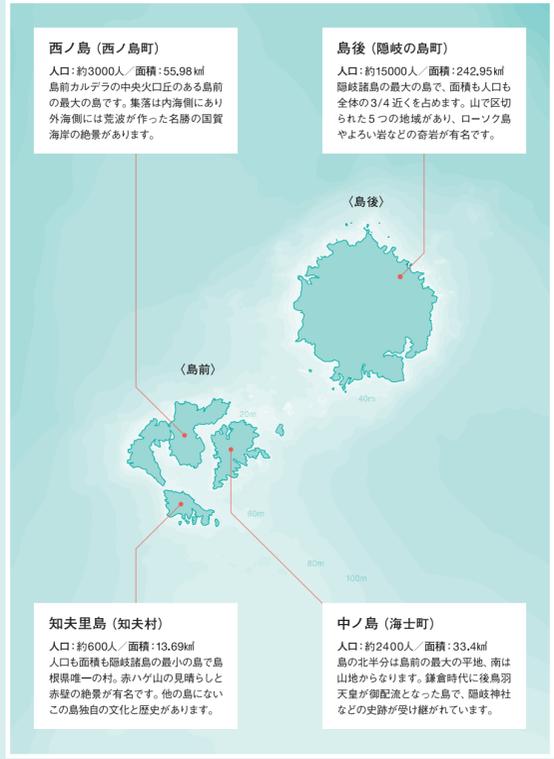


隠岐諸島の特徴

ユネスコ世界ジオパークになっている隠岐諸島。そこには想像を超えた多様な地質、生物、文化があります。

隠岐諸島とは？

隠岐諸島は、約600万年前に火山活動によって形成されました。石器の材料となる黒曜石の産地として約3万年前からの歴史があり、離島特有の新旧入り交じった文化と生物が見られます。



〈問い合わせ先・加盟団体〉

- 詳しい観光案内については、各島の観光協会にお問い合わせ下さい。
- ⇒ 島前 | 西ノ島 (西ノ島町) (一社) 西ノ島町観光協会
〒684-0303 島根県隠岐郡西ノ島町大字美田 4386-3
TEL: 08514-7-8888 FAX: 08514-7-8890
http://nikk-oki.com
- ⇒ 島前 | 中ノ島 (海士町) (一社) 海士町観光協会
〒684-0404 島根県隠岐郡海士町大字福井 1365-5
TEL: 08514-2-0101 FAX: 08514-2-0102
http://oki-ama.org
- ⇒ 島前 | 知夫里島 (知夫村) 知夫里島観光協会
〒684-0106 島根県隠岐郡知夫村 1730-6
TEL: 08514-8-2272 FAX: 08514-8-2278
http://www.chibu.jp
- ⇒ 島後 | 隠岐の島町 (一社) 隠岐の島町観光協会
〒685-0013 島根県隠岐郡隠岐の島町中町目貫の西 54-3
TEL: 08512-2-0787 FAX: 08512-2-3950
http://oki-dougo.info

総合観光案内については、
⇒ 隠岐観光協会 TEL: 08512-2-1577 FAX: 08512-2-1406
E-mail: okikan@e-oki.net http://www.e-oki.net

●ジオパークについては、
隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会にお問い合わせ下さい。

⇒ 隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会
〒685-8601 島根県隠岐郡隠岐の島町港町塩口24 島根県隠岐支庁3階
TEL: 08512-3-1321 FAX: 08512-3-1322
E-mail: info@oki-geopark.jp 窓口時間: 月～金 (年末年始除く) 8:30～17:15
http://www.iki-geopark.jp



隠岐ユネスコ世界ジオパークは、下記のジオパークネットワークに加盟しています。

- 世界ジオパークネットワーク (GGN)
世界中のユネスコ世界ジオパークから構成されたネットワークです。2年に一度の大会を中心に、ジオパーク活動のさらなる進歩のための連携を取り組みをしています。
http://www.globalgeopark.org
- アジア太平洋ジオパークネットワーク (APGN)
アジア太平洋のユネスコ世界ジオパークから構成され、2年に一度の大会を中心に、エリア内におけるジオパーク間の協力や共同の取り組みを推進している広域ジオパークネットワークです。
http://www.asiapacificgeoparks.org
- 日本ジオパークネットワーク (JGN)
日本国内認定のジオパークとジオパークを目指す地域からなり、毎年行われる大会を中心に、国内の活動の取りまとめだけでなく、ジオパーク活動のさらなる進歩のための連携を取り組みをしています。
http://www.geopark.jp

● 希少な生物や植物、石を現地で見て、触れることがジオツーリズムです。多くの人が楽しめるよう、自然の保全に配慮をお願いします。

発行: 2017年9月 隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会

OKI ISLANDS

UNESCO GLOBAL GEOPARK



ガイドマップ
隠岐ユネスコ世界ジオパーク

日本語版
—
Japanese

Guide Map



隠岐ユネスコ世界ジオパーク

隠岐諸島には、日本海西部の離島だからこそ見られる、貴重な自然や文化が残っています。隠岐を知ることで、地球を知ることができます。

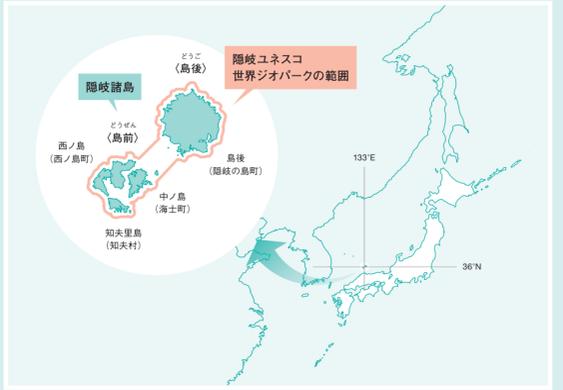
隠岐ユネスコ世界ジオパークの特徴

隠岐ユネスコ世界ジオパークは小さな島々からなります。独特の地質を持ち、日本海に囲まれた環境ならではの地形があります。そこには離島の暮らしや景観、自然があり、離島だからこそ、それらの間のつながりが見やすくなっています。是非、隠岐でそのつながりの読み解きをお楽しみください。



隠岐ユネスコ世界ジオパークのエリア

島根半島の北 40～80km の日本海に点在する4つの有人島 (西ノ島、中ノ島、知夫里島、島後) と180余りの無人島からなります。離島という地理的環境と海洋生物や漁業などの生活の営みを含め、隠岐諸島を取り巻く環境そのものをジオパークとしているため、下図の線で示すように、海岸から1kmの海域までを含めた673.5km²(陸域346.0km²、海域327.5km²)をその範囲としています。



ユネスコ世界ジオパークとは？

私たちの住む地球を知ることができる場所、それがジオパークです。ユネスコ世界ジオパークは、貴重な大地の遺産と、その上に成り立つ地域の暮らしや文化を守りながら、学びや遊びを通じて価値を広く活用し未来へ伝えることを目的としています。

伝統的祭祀
他の地域と異なり、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

遠来の島
島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

〈地形と文化〉

地域と違いも理解することができます。歴史や文化は、この土地の人たちと風土の影響によって生まれたもので、隠岐の地形や地理とも関係しています。その関係を使えば、目に見えない特徴、他の

赤壁
約600万年前に、この場所は噴火口でした。赤く色付いた噴火口は、海に注ぎ、中央の海にも分布する海蝕クワキタ



おいしい岩
岩が石を運び、風や雨によって、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

〈岩行や地層を見る〉

地獄を学ぶ
ジオパークは見るだけでなく、学ぶこともできる場所です。隠岐では何気ない道端の草木や石からでも、私たちが地球のつながりを学ぶことができます。

焼火神社
焼火神社は、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

赤ハグ山
赤ハグ山は、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

〈陸のコース〉

このコースは、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

観光タウナー
観光タウナーは、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。



公認ガイド
公認ガイドは、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

〈陸のコース〉

このコースは、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

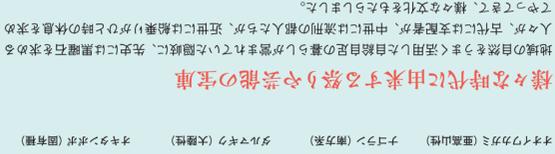
近世
1603-1868年
近世は、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

中世
1185-1603年
中世は、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

〈海のコース〉

このコースは、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

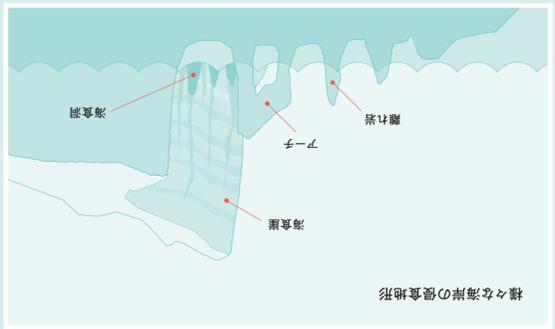
先史
538-1185年
先史は、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。



古代
538-1185年
古代は、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

〈海のコース〉

このコースは、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。



荒波が作り出した侵食海岸地形

隠岐諸島の海岸には、垂直にそそぐ崖や、巨大な崖、平坦な波食崖、多島海岸観があります。これを生み出したのは、日本海の特徴である北西季節風が引き起こす冬の荒波と、年間を通じて空

縄文石
縄文石は、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。



縄文片麻岩
縄文片麻岩は、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。中には、島に伝来した祭りの文化が今も残っています。

隠岐の成り立ちを語る岩石

隠岐には、その大地の独特の成り立ちに由来する様々な岩石があります。その成り立ちを紐解いていくと、日本列島と日本海の形成や超大陸の分裂、そして火山活動が見えてきます。それらの

他の地域には見られない植生の混合

隠岐諸島の自然をよく見ると「なぜ、ここにあるの？」と不思議に思うような植物がたくさんあり、隠岐は、北洋系、北洋系、大陸性、固有種の存在する隠岐の植生には、過去数万年の気候変動が

影響を与えています。地球全体の海水面が変動した結果、隠岐は半島になったことがあり、その時

に本州から生物が入ってきて、今日の隠岐の自然を生み出しています。

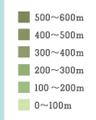
島前

Dozen Islands

- 観光スポット
- 遊歩道・遊覧船
- 施設



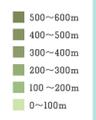
西ノ島 (西ノ島町)



島後

Dōgo Island

- 観光スポット
- 遊歩道・遊覧船
- 施設



1 国賀海岸

国賀海岸は数々の景勝地で、摩天崖、通天橋、天上界などの様々な海岸景観地帯を見ることができ、放牧地を横切る、一番高い崖の摩天崖から通天橋までの遊歩道も整備されている。別府港から車で25分。



2 焼火神社

島前カルデラの中央火口丘である島前最高峰 焼火山の山腹にある。岩壁に建てられた社殿には、航海安全の神が祀られている。別府港から登山口まで車で20分。登山口から社殿まで片道20分。

3 隠岐神社

鎌倉時代の1221年に隠岐に御配流となり、当地で開墾された後鳥羽天皇を祀る神社で、1939年に創建。御火葬塚や行在所跡、御製の歌碑がある。要津港から車で10分。



5 赤壁

赤をベースとしたカラフルな海食崖を眺める展望所があり、雲の火山の裾面が見えている。赤い岩は溶岩のしづきが高温酸化してできた岩。海岸の島にハートの形の岩穴がある。海浴やキャンプも楽しめる。要津港から車で15分。



4 明星海岸

青い海、緑の植生のコントラストが印象的な赤い岩の崖が続く海岸。赤い岩は溶岩のしづきが高温酸化してできた岩。海岸の島にハートの形の岩穴がある。海浴やキャンプも楽しめる。要津港から車で15分。



6 赤ハゲ山

知夫里島の最高峰で、周囲が草原で見晴らしが良く、島前カルデラや本土が見られる。山頂付近の石垣は伝統的な農牧業である牧場の遺構で、周辺に牛が放牧されている。来居港から車で20分。

7 由良比女神社

社殿前にイカが打ち寄せられることで知られている神社。祀られている神にはイカにつわる伝説がある。別府港から車で15分。(西ノ島)

8 赤尾展望所

国賀海岸の主要な地形の集まる海岸の対岸にあり、摩天崖や通天橋、天上界、国賀湾を一望できる展望所。別府港から車で30分。(西ノ島)

9 鬼舞展望所

西ノ島南側の展望所。島前カルデラの内海、中央火口丘、外輪山を一望できる。牧場の遺構の石垣もある。別府港から車で5分。(西ノ島)

10 八雲広場

明治時代に隠岐に旅行し、海外へ紹介した近代作家、小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の像がある広場。要津港から徒歩5分。(中ノ島)

11 金光寺山

知夫里島の最高峰で、周囲が草原で見晴らしが良く、島前カルデラや本土が見られる。山頂付近の石垣は伝統的な農牧業である牧場の遺構で、周辺に牛が放牧されている。来居港から車で20分。(知夫里島)

12 知夫里島灯台

知夫里島の最高峰で、周囲が草原で見晴らしが良く、島前カルデラや本土が見られる。山頂付近の石垣は伝統的な農牧業である牧場の遺構で、周辺に牛が放牧されている。来居港から車で20分。(知夫里島)

12 木路ヶ崎灯台

内海と外海をつく最大の海峡に面した中ノ島南端の岬。島前の全体像を把握するのに適した場所のひとつ。要津港から車で30分。(中ノ島)

13 島津島

近年まで除跡で静かだった島。生物の化石の崖や渡津神社があり、海水浴やキャンプが楽しめる。来居港から車で15分。(知夫里島)

14 河井の地蔵湧水

古くから地域の人のために活用されている道ばたの湧き水。一筋の山脈の湧き水とは違う仕組みで湧いている。来居港から車で5分。(知夫里島)

15 一宮神社(天佐志比古命神社)

知夫里島で一番高い峰を祀る神社。境内には移された後醍醐天皇御旗指の石が鎮座している。来居港から車で5分。(知夫里島)

16 知夫里島灯台

知夫里島の最高峰で、周囲が草原で見晴らしが良く、島前カルデラや本土が見られる。山頂付近の石垣は伝統的な農牧業である牧場の遺構で、周辺に牛が放牧されている。来居港から車で20分。(知夫里島)

17 黒木御所跡

海辺から丘の上にある黒木神社や展望所。後醍醐天皇の行在所跡で階段と山道を見く片道100mの短い遊歩道。別府港から徒歩10分。(西ノ島)

18 国賀遊歩道

摩天崖から通天橋までの片道2kmの牛や馬の放牧地を歩く遊歩道。便所トイレが設置されている。遊歩道は、別府港から車で25分。片道1時間。(西ノ島)

19 国賀遊覧船

海食崖、海食洞、アーチ、崖れきなどの国賀海岸の景観地帯を海上から間近に観察できる。運行:4~10月 要津港 or 通津港発。所要時間1時間半。(西ノ島)

20 海中展望船あまなぼう

船に窓のついた遊覧船で海中を観察できる。夜のツアーでは海中の発光生物も見られる。運行:4~10月 来居港発。要予約。5人から運行。所要時間50分。(中ノ島)

21 赤壁クルージング

展望所では見えない全体像が船上から見られ、火山(スコリア丘)の全貌がわかりやすい。運行:4~10月 来居港発。要予約。4人から運行。所要時間1時間。(知夫里島)

22 碧風館(黒木御所跡)

黒木御所跡にあり、鎌倉時代に隠岐に流された後醍醐天皇と島に残る同時代の史料が見られる展示施設。開館:4~10月(9:00~17:00)。有料。別府港から徒歩10分。(西ノ島)

23 西ノ島ふるさと館

西ノ島の郷土資料(歴史民俗、考古、自然史、文化財)と郷土出身者の業績の展示施設。開館:4~10月(9:00~17:00)。有料。別府港から徒歩5分。(西ノ島)

24 海士町後鳥羽院資料館

後鳥羽上皇の御墓守を代々担ってきた村上家の邸宅を改修した。文化財と古文書史料などの展示施設。開館:3~11月(9:00~17:00)。有料。要津港から車で10分。(中ノ島)

25 村上家資料館

後鳥羽上皇の御墓守を代々担ってきた村上家の邸宅を改修した。文化財と古文書史料などの展示施設。開館:3~11月(9:00~17:00)。有料。要津港から車で10分。(中ノ島)

J船でのアクセス 問い合わせ先 フェリー・高速船・隠岐汽船(株) TEL:08512-2-1122 http://www.oki-kisen.co.jp/ 島前航船:隠岐観光(株) TEL:08514-6-0016 http://www.okkankou.com/



1 浄土ヶ浦海岸

たぐきんの小島が立ち並ぶ景観の美しさから仏教における天宮を意味する浄土の名を冠する景勝地。日本海ができる以前、湖のひろがる大陸の地底だった時代の地層も見ることができ。西郷港から車で40分。

2 壇鏡の滝

川の侵食作用で作った、木々の緑と崖に囲まれた空間に、2つの滝と鐘楼神社がある。一方の滝の水は「湧ち水」として知られ、牛突きや相撲などの伝統的な勝負の前日に関係者が必勝祈願に訪れる。西郷港から車で50分。



7 隠岐自然館& 隠岐ジオパークビジターセンター

隠岐諸島の自然環境についての展示施設。開館:8:30~17:30(冬季は変動あり)。有料。西郷港から徒歩1分。

12 ローンク島

高さ約20mのローソンの形をした侵食地帯の奇岩。岩に入ったヒビ割れとぶつかる波の力で形成された。陸上からの観察場所(尾白鼻展望所)まで。西郷港から車で50分。

17 白島岬遊歩道

島後最北側の白島岬に降りる片道2.5kmの遊歩道。先端では海中の発光生物も見られる。西郷港から車で35分。片道1時間半。

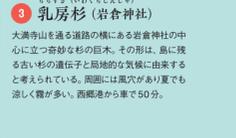
22 億岐家住宅・宝物殿

玉若酢命神社宮司を務める億岐家の所蔵する文化財の展示施設。国内唯一最古の史料展示がある。小泉八雲の品もある。開館:通年(9:00~17:00)。有料。西郷港から車で5分。



4 隠岐片麻岩(鏡子ダム)

約2.5億年前に大陸の衝突帯の地下で形成された隠岐最古の岩石で日本が、大陸の一部だった証拠。ダム建設には全体が隠岐片麻岩からなる崖があり、観察のために一部が開かれている。西郷港から車で20分。



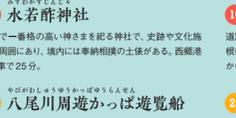
3 乳房杉(岩倉神社)

大澳寺山を通る遊歩道の横にある岩倉神社の中心に立つ奇妙な杉の巨木。その形は、島に残る古い杉の遺伝子と地産的な気候に由来すると考えられている。周囲には風穴があり夏でも涼しく観が多い。西郷港から車で50分。



9 西郷岬展望所

空港のある平坦な半島の先端にある園地。地形は岩倉谷の地に由来し、傾斜の崖には噴火口の断面が見られる。西郷港から車で10分。



10 都万の船小屋

隠岐の伝統的な漁村風景。日本海の干満差の小ささに合わせて考え出された建物。近く突き出る牛舎がある。西郷港から車で25分。



5 福浦トンネル

海岸にある軽石が火砕岩を覆い隠して作られた歴史的建造物のトンネル。島の地産と土木の技術、交通の発展の証であり、地層や火山の学習もできる。西郷港から車で40分。



6 自然帰の森

樹齢数百年の杉が立ち並ぶ自然林。鷲ヶ峰、屏風岩に向かう片道約1kmの登山道の途中にある。その登り口周辺にはトカゲ岩展望所やオキセンウウオ幼体の観もできる。西郷港から車で50分。



8 玉若酢命神社と八百杉

隠岐の神社のまご役(総社)。人馬が社殿へ駆け上がる神事が行われ、樹齢推定2000年の八百杉がある。西郷港から車で5分。



14 白島海岸展望所

侵食と地質が生み出した複雑な地形の海岸を一望できる展望所。2種類の奇岩からなり、地形が異なっている。西郷港から車で35分。



18 久見海岸

白い溶岩の崖の下に、黒曜石も含まれた崖の横が続いている。黒曜石の崖からは遠くにローンク島も見え。西郷港から車で35分。

19 海苔田鼻遊歩道

海岸際に映える白島岬の花と火山活動記録した溶岩(流紋岩)の結構を観察できる片道約1kmの遊歩道。西郷港から車で35分。片道1時間半。

20 奥津戸遊歩道

海岸際に映える白島岬の花と火山活動記録した溶岩(流紋岩)の結構を観察できる片道約1kmの遊歩道。西郷港から車で35分。片道1時間半。

24 隠岐郷土館

島後の歴史、民俗、考古、文化財を中心とした郷土資料の展示施設。建物は一筆最古の木造洋館。開館:通年(9:00~17:00 12~3月は土日祝休業)。有料。西郷港から車で25分。

25 五箇創生館

牛突きと古典相撲を中心とした、島後の伝統芸能の展示と映像資料の施設。開館:通年(9:00~17:00 12~3月は土日祝休業)。有料。西郷港から車で25分。

26 佐々木家住宅

約200年前に建てられた、有力者が住んだ古民家で、隠岐造りという入口が3つある隠岐独特の建築様式。開館:3~11月(9:00~17:00)。有料。西郷港から車で10分。